

ウィン・リゾーツが初のチーフ・サステナビリティ・オフィサーを任命

ラスベガス 2018年6月6日 PRNewswire

ウィン・リゾーツは初のチーフ・サステナビリティ・オフィサーにエリック・ハンセンを任命したことを本日発表しました。この新しい役職において、ハンセンはグローバルなサステナビリティ戦略とエネルギー調達目標達成を指揮します。

ウィン・リゾーツの執行副社長兼法律顧問、キム・シナトラは次のように述べています。「ウィン・リゾーツがサステナビリティ戦略をさらに深化させ、未来のエネルギーの方向性を決定づける画期的な試みを続けていく中で、エリック・ハンセンには明確なビジョンがあります。彼の経験は環境保護と政府規制のあらゆる側面を網羅しており、最先端のテクノロジーに対する彼の理解は、今後も新世代の再生可能な資源を活用する基盤となるでしょう。」

2016年よりウィン・リゾーツのエネルギー調達担当ディレクターを務めてきたハンセンは、ウィン・リゾーツを環境保護におけるリーダー的存在に押し上げた持続可能性や再生可能エネルギーに関するいくつかの大規模なプロジェクトの立ち上げに携わってきました。特筆すべきは、広さ160エーカー、発電量20MWのウィン・ソーラー施設の交渉・建設・操業、ウィン・ラスベガスのオープンエネルギー市場への移行管理、単独のリゾートとしては初となるアンコール・ポストン・ハーバーでのマイクログリッドを統合したエネルギー供給計画の立案などです。

エネルギー業界で25年以上の経験を持つハンセンはネバダ州のエネルギー選択委員会の現メンバーです。NVエナジーでこの業界でのキャリアをスタートした彼は、電力取引、送電政策と契約、事業開発、プロジェクトリーダーシップなど、様々な職務で10年以上の経験を積みました。ウィン・リゾーツ入社以前はエナジーソース社の副社長として、鉱業やゲームミング、データセンター、公益事業、テクノロジーなど多岐にわたるネバダ最大のエネルギー顧客ベースを代表する役割を果たしました。

ウィン・リゾーツについて

ウィン・リゾーツ・リミテッドはナスダック・グローバル・セレクト・マーケットに「WYNN」のシンボルコードで上場しています。同社はまたS&P500指数を構成している企業の1つです。ウィン・リゾーツは、ウィン&アンコール・ラスベガス(wynnlasvegas.com)、ウィン・マカオ(wynnmacau.com)、ウィン・パレス・コタイ(wynnpalace.com)を所有・経営しています。

ウィン&アンコール・ラスベガスは、2つの高級ホテルタワーに合計4,750の客室、スイートおよびヴィラ、約192,000平方フィートの広さを持つカジノ・スペース、有名シェフによる22のレストランや11のバー、受賞歴ある2つのスパ、290,000平方フィートの広さを持つ会議室、約110,000平方フィートの小売店舗スペース、2つのショールーム、3つのナイトクラブと1つのビーチクラブを備えています。ラスベガス・ストリップに面する高級小売店舗ウィン・プラザを建設中で、2018年下半期に開業予定です。

ウィン・マカオは、中華人民共和国マカオ特別行政区にあるデスティネーション・カジノで、2つの高級ホテルタワーに合計1,008の広々とした客室とスイート、約273,000平方フィートの広さを持つカジノ・スペース、8つのカジュアルおよび高級レストラン、約31,000平方フィートの会議室、約59,000平方フィートの小売店舗スペース、2つの豪華なスパ、1つのサロン、円型劇場を含むレクリエーションとレジャー施設を備えています。

ウィン・パレスはマカオのコタイ地区の豪華な統合型リゾートです。植物をテーマにしたリゾート施設で、合計1,706の優美な客室、スイートおよびヴィラ、約420,000平方フィートの広さをもつカジノ・スペース、飲食店11店舗、約37,000平方フィートの会議室、約106,000平方フィートのブランドショップ、8エーカーの広さのパフォーマンス・レイクの上を渡るスカイキャブ、多くの稀少な美術品、1つの贅沢なスパ、1つのサロンを含むレクリエーション・レジャー施設を備えています。

現在、ウィン・リゾーツはエバレット市(米国のマサチューセッツ州)に、新たなリゾート施設「アンコール・ボストン・ハーバー」を建設しています。